

コープみえ 総代通信

2026 年 4 月 9 日号

編集・発行：機関運営部 機関運営課

Tel : 059-271-8502

Fax : 059-222-5025

Mail: <https://www.coop-mie.jp/form-soudai>

(総代に関するご連絡・お問い合わせフォーム)

こちらからもアクセスできます→



イランをめぐる軍事行動の即時停止と 平和的解決を 私たちは強く求めます！！

2 月 28 日、米国とイスラエルがイラン国内の核関連施設や軍事施設を含む広範な地域への軍事攻撃を開始して以来、その影響は米軍基地を抱えるペルシャ湾岸諸国にも及び、中東地域全体を巻き込む深刻な危機へと発展し、民間人を含めた甚大な被害が広がっています。

この事態を受け、平和な社会の実現をめざす私たち生協として、以下の声明を 3 月 12 日に発出しました。一人ひとりのみんなが平和への思いをより強め、平和を求める声を高めていきましょう。



イランをめぐる軍事行動の即時停止と、平和的解決を求めます

【コープみえ理事会からの声明文】
HP に掲載しています

生活協同組合コープみえ 理事会
2026 年 3 月 12 日

生活協同組合コープみえは、アメリカ合衆国およびイスラエルによるイランへの軍事攻撃と、その報復行為によって、多くの尊い命が奪われていることに対し、深い憂慮と哀悼の意を表します。

核関連施設や軍事拠点を含む広範な地域が攻撃を受け、子どもや女性を含む多くの一般市民の命が脅かされています。いかなる理由があろうと、罪のない人々の犠牲を拡大させる行為は、断じて許されるものではありません。

また、核関連施設への軍事攻撃は、事故や破壊が生じれば、地球環境に深刻な影響を及ぼし、決して容認できるものではありません。

いま、国際社会が取り組むべきことは、武力による解決ではなく、対話と外交による平和的解決です。

生活協同組合コープみえは、すべての当事国に対し、軍事行動の即時停止と、最大限の自制を行うことを強く求めます。

日本政府に対しては、唯一の戦争被爆国として、国際社会と連帯し、事態の沈静化と平和的解決に向けた積極的な外交努力を尽くすことを求めます。

生活協同組合コープみえは、平和な社会を未来へ引き継ぐ生協として、組合員、地域の皆さまとともに、誰もが尊重され安心して暮らせる平和な社会の実現をめざします。

12月～3月までにすすめてきたこと

(主な取り組みから…)

私たちがパッケージデザインを検討しました！ 桑名センター

組合員の思いをカタチに！

「せいきょう無脂肪牛乳」新登場（12月）

桑名センター商品活動をすすめる会のみなさんがパッケージデザインの検討を重ねてきた大内山酪農「せいきょう無脂肪牛乳」が完成し、12月にデビューしました。せいきょう無脂肪牛乳をより多くの方に利用してほしいという思いで昨年4月から検討を重ねたものです。



パッと目を引く「ターコイズブルー色」が特徴！

みんなで利用くださいね。

色には特にこだわりを持ってデザインされたことで、デビュー時には2500点もの利用がありました。三重県産生乳100%の安心感はそのままだに、より身近になった「せいきょう無脂肪牛乳」です。ぜひご利用ください。



栄養そのままに脂質97%カット。無脂肪ならではの爽やかな味で牛乳よりも比較的安価。ダイエットや筋トレ中の方にも自信もっておすすめします。

「大分県大分市佐賀関 大規模火災支援募金」 ご協力ありがとうございました

住宅地を襲った大規模火災

全国の生協で支援募金へ取り組みました

2025年11月18日、大分市佐賀関の住宅地を襲った大規模火災では1名が死亡、187棟が被害を受け、焼失面積は約4.9haに及びました。火災の被害に遭われた多くの世帯の方々が避難所での生活を強いられました。

12月、日本生協連から全国の生協へ緊急募金の呼びかけがあり、コープみえでも宅配事業と店舗で募金に取り組み、組合員へ募金への協力を呼びかけました。

507,282 円の募金が寄せられました！

寄せられた募金は全額、義援金として大分県生活協同組合連合会へ送金。大分県及び大分市を通じ被災された方々に配分されます。



当時の避難所の設置と炊き出し支援の様子。



写真提供：大分県生協連

3月度までの決算の報告（事業状況） *2025年度一次決算

(自2025年3月21日 至2026年3月20日) 万円未満切捨

	実績	計画	計画比	前年	前年比	説明
供給高合計	233億178万円	239億7929万円	97.2%	233億6312万円	99.7%	宅配、店舗、カタログ及びギフト、夕食宅配の供給高合計
経常剰余金	6億2109万円	6億1862万円	100.4%	6億1799万円	100.5%	事業剰余金と事業外収益から事業外費用を引いた剰余金
仲間づくり	8,697名	10,000名	87.0%	8,272名	105.1%	新規加入組合員数

恒例の「クリスマス・演奏会」 福祉サービスセンター松阪

音楽にあわせ、手拍子と元気な歌声 デイサービスでの楽しいクリスマス会

12月25日、コープみえ福祉サービスセンター松阪で恒例のクリスマス会を開催しました。クリスマス会は毎年、組合員と職員によるボランティア演奏会が開催され、今年も楽しい音楽にあわせ、イキイキとした表情の手拍子や歌声が部屋いっぱいにあふれ盛り上がりしました。



祝・百寿！ ご利用者さま

福祉サービスセンター松阪には、100歳を迎えられた利用者さん（西村善作さん）がいらっしゃいます。西村さんからも楽しかったとの感想があり、これからも皆さんの笑顔を支え広がっていきます。

↑ 組合員と職員の有志によるボランティア演奏。クリスマスソングから懐かしの名曲、13曲を披露しました。

「環境活動」「福祉活動」を応援！ 12の団体へ寄付贈呈

コープみえの「環境活動寄付」及び「福祉活動寄付」の取り組みは、地域の中で“環境”や“福祉”に関する取り組みをすすめている団体などを応援する取り組みです。

それぞれ「寄付先選考委員会」で寄付をお贈りする団体を選考し、贈呈式＆交流会を行いました。

一緒に、環境を守る活動、福祉の活動が よりひろがることをめざして。

【環境活動寄付】

3団体へ総額 299,406 円
2004 年度から実施し、延べ 139 団体に寄付。

【福祉活動寄付】

7団体へ総額 490,000 円
2018 年度から実施し、延べ 54 団体に寄付。



↑ 2/7、環境活動寄付贈呈式＆交流会。



↑ 3/7、福祉活動寄付贈呈式＆交流会。

理事の産地・メーカー訪問 「ヤマモリ（株）」〔松阪工場〕を訪ねました

商品への想い、コープへの期待は… レトルト商品のメーカーさんを訪問！

生産現場の様子、生産者メーカーの商品への想い、また商品を利用する組合員への期待や要望は…。コープみえの理事会として、商品を製造する生産者やメーカーへの訪問や懇談は、理事の大事な役割のひとつです。

たくさん利用してもらうことが
やっぱりいちばん嬉しい！

2月18日、コープのレトルト商品を製造している「株式会社ヤマモリ（松阪工場）」を理事12名が訪問し、製造現場の見学含め、それぞれの想いや願いを交流しました。



【理事会での産地・メーカー訪問（2025年度）】

- ・9月「大里食肉センター」（津市）
 - ・2月「株式会社ヤマモリ」（松阪市）
 - ・3月「内堀醸造株式会社」（岐阜県）
- 地元の産地・メーカーを中心に訪問し、つながりと交流を深めます

お知らせ・共有情報

“みえっぴい” がリニューアル！ みんなで可愛いがってね。

コープみえの公式キャラクター「みえっぴい」が、より親しみやすいデザインに生まれ変わりました！ 2013 年、コープみえ 10 周年を記念して誕生して以来、13 年間みなさんに親しまれてきた「みえっぴい」。大切な想いはそのままに、さらに身近に感じてもらえる姿になりました。

シンプルで
親しみやすい
丸みあるデザインへ

よろしくね！



あらゆるところで活躍していきまーす

今年 2026 年度のところで、みえっぴいの LINE スタンプやキャラクターグッズ、イベント時に登場する着ぐるみを制作していく予定です。

松阪の山間地に届く

弾む会話と笑顔のお買い物



毎週楽しみ！
今日も元気！

移動販売の 進捗状況

買物困難者の支援や地域の見守り活動などを目的に 4 月からスタートした「コープの移動販売」。現在は松阪地域を中心に 5 コースを運行中で、事業として利用を広げることと他地域へのさらなる展開を課題としています。

コープまつさか店を拠点にスタートした移動販売は、単に商品を届けるだけでなく、地域の高齢者にとっての「見守り」と「つどいの場」としても大きな役割を担っています。担当者との会話や利用者さんどうしのおしゃべりは、毎週の楽しみな時間になっています。

走るセーフティネット コープみえ移動販売

1 月 10 日、「地域と協同の研究センター」三重地域懇談会で移動販売を視察。買い物が困難な地域で高齢のみなさんが利用する様子を動画にいただいています。→



みんなに見てほしい！！

下記サイトをぜひご覧ください



日本生協連創立75周年特設サイト



日本生活協同組合連合会は

2026 年に創立 75 周年を迎えました

つながって、つぎへ

今から 100 年以上も前。

よりよい暮らしを自らつくり、守るために、
手をつなぎあって生まれたのが
生活協同組合でした。

協同とは、つながりあい、助けあう心。

その大切さは、どれだけ時代が変わっても、
変わらないものではないでしょうか。

もっと目の前の人の役に立てるように。

どんな社会の課題にも、

臆せず立ち向かっていけるように。 （日本生協連 HP より）